

## 『朝日大学情報リテラシー教育プログラム』の取り組み

文部科学省「数理・データサイエンス・AI 教育プログラム認定制度（リテラシーレベル）」に認定されました(令和6年8月27日認定、有効期限：令和11年3月31日まで)

### ※2025年度 保健医療学部救急救命学科を追加（変更届申請中）

本大学の建学の精神は、国際未来社会を切り開く社会性と創造性、そして、人類普遍の人的知性に富む人間を育成することにあります。人工知能に代表される高度情報化を迎えた時代において、これらの情報技術を使いこなすことはもとより、高い情報分析能力、情報処理能力ならびに情報活用能力が求められています。それに加え、情報倫理や情報セキュリティに対する十分な知識と備えが必要です。本大学では、これらの情報リテラシーを高めることで、国際未来社会をリードする人材育成を目指し、『朝日大学情報リテラシー教育プログラム』を必修プログラムとし、データサイエンスの基礎力を固める学修を推進します。

文部科学省「数理・データサイエンス・AI 教育プログラム認定制度(リテラシーレベル)」



## 身につけることが出来る能力

「データサイエンス」の知識と技術を身につけ、自ら課題を定義し解決する能力

- ・基本的なデータサイエンスの技術を学び、データ利用のための基礎技術を身につけることで、それを活用することができる能力。
- ・データから有益な情報を解析し、膨大な情報の中から重要なものを選び出し、適切な判断ができるようになる能力。
- ・データの安全な使用に必要な安全対策と情報倫理を理解し、データを適切に扱うための知識を深めることで、安全に正しく活用できる能力。

## 修了要件

<法学部>

「情報リテラシー」（2単位）、「数理・データサイエンス・AI」（2単位）の2科目を修得

## <経営学部>

「情報リテラシー」（2単位）、「数理・データサイエンス」（2単位）の2科目を修得

## <保健医療学部看護学科、保健医療学部健康スポーツ科学科、保健医療学部救急救命学科>

「情報リテラシー」（1単位）、「数理・データサイエンス」（1単位）の2科目を修得

## <歯学部>

「データサイエンス」（1単位）、「数理基礎」（2単位）、「情報処理演習」（2単位）の3科目を修得

## 本大学の取り組み

本大学では、医療系学部、文系学部に関係なく、全学的な取り組みとしてすべての学生を対象に数理・データサイエンス・AI（リテラシーレベル）の教育を行います。複雑化する社会に対応できる人材を育成するために、読み書きそろばん（ワープロ、表計算、プレゼンテーション）だけでなく、AIに代表される高度情報技術やサービスについて学びを深め、データサイエンスの基礎知識や技術を修学できる教育プログラムを提供しています。これらの知識は、建学の精神にある「**国際未来社会を切り開く社会性と創造性、そして、人類普遍の 인간의知性**」を育成するために必須であり、これから未来社会に活躍できる人材に求められます。

## プログラムを構成する授業科目と授業の内容

### <法学部・経営学部・保健医療学部（健康スポーツ科学科・救急救命学科）>

法学部・経営学部・保健医療学部健康スポーツ科学科では、入学後の初年次教育として、まず「情報リテラシー」を設け、これを必須としています。ここでは、IT技能だけでなくメールの使い方や情報セキュリティ、情報倫理についても学びます。後学期には「数理データサイエンス」もしくは「数理データサイエンス・AI」を設け、これらの科目を必須としています。これらの科目では、データサイエンスの基本を学ぶだけでなく、オープンデータを教材として利用することで実践的な知識と技術を身につけます。さらに、論理的思考を取り入れ、プログラミングの基礎知識、AIの仕組みや利用方法、特徴や気をつけるべきことについて学びを深めます。

### <保健医療学部（看護学科）>

法学部・経営学部・保健医療学部健康スポーツ科学科と同様に、入学後の初年次教育として、まず「情報リテラシー」を設け、これを必須としています。後学期には「数理データサイエンス」を設け、これらの科目を必須としています。ここでは、他の学部と同様に、データサイエンスの基本を学ぶだけでなく、オープンデータを教材として利用することで実践的な知識と技術を身につけます。さらに、論理的思考を取り入れ、プログラミングの基礎知識、AIの仕組みや利用方法、特徴や気をつけるべきことについて学びます。また、医療系の学部として、もとめられる必要な技能や知識に特化したデータを用いて、学科独自の学びを深めます。

## <歯学部>

歯学部では、歯科医師としての人間形成につながる科目や歯科医学を学んでいく基礎となる「人間力形成教育」の中の「情報処理演習」、「数理基礎」及び「データサイエンス」を学び、ITスキルだけでなく、数理についての基礎能力とデータサイエンスの知識・スキルを学びます。

[2023年度シラバス](#) [PDF]

[2024年度シラバス](#) [PDF]

[2025年度シラバス](#) [PDF]

### 『朝日大学情報リテラシー教育プログラム』の実施体制

朝日大学ではFD活動推進委員会に、数理・データサイエンス・AI教育専門部会（以下、MaDS/AI部会とする）を設け、この部会を中心に全ての学部の情報教育担当教員（以下、担当教員）を招集した拡大委員会のもと、数理データサイエンス・AI（リテラシーレベル）の教育を行っています。MaDS/AI部会では、教育方針の決定、モデルカリキュラムならびに教材の作成、各学部の担当教員への教材提供をしています。担当教員は、ここで作成した教育プログラムを基盤とし、それぞれの学部・学科の特徴を取り入れた教育を行います。また、大学全体としての教育レベルを担保するために、講義動画を用意し、学生や教員がいつでも視聴（予習・復習）できる環境を整えています。さらに、全受講者を対象に共通のリテラシー確認テストを実施することで、学生の理解度を把握するとともに、学部からのフィードバックを活用することで、変化する情報技術に迅速に対応できる体制をとっています。

